

**京 都**  
**精神神経科**  
**診療所協会**

2020年度 臨時号	会長 川崎 淳	
	事務局長 歳森 康博	事務局 京都府京都市中京区烏帽子屋町 493 まるいクリニック(知名、木村) TEL(075)257-5857 FAX(075)252-0055 <a href="http://kyotoseishin.com/index.html">http://kyotoseishin.com/index.html</a>

会員各位

- 1、鶴田メンタルクリニック 休診のお知らせ
- 2、WEBセミナー「メリデン版訪問家族支援」の活用のご案内
- 3、日本精神神経学会会員のみなさま - 代議員選挙へのご協力をお願い についてお伝えします。

## 1、鶴田メンタルクリニック 休診のお知らせ

鶴田メンタルクリニックの鶴田千尋先生が、急病で入院し長期リハビリを要する事態となっています。その為、通院中の患者様には転院をお願いしているとのことです。貴院へ予約の電話などがあれば診察のご協力をお願い致します(現在、代診の医師により薬は処方されているということですので、至急診察に入れていただく必要はありません)。

受診の際に診療情報提供書の用意はできないのですが、①レセプト用紙の病名が記載された部分 ②処方箋又はそのコピー ③初診時の診療録のコピー ④自立支援or手帳or年金 診断書のコピー ⑤他院からの診療情報提供書のコピー ⑥その他参考になると思われる書類のコピー を同封して患者様に渡しているそうです。また、クリニック以外の連絡先もその書類に書かれています。不足の書類がある場合は連絡をしていただければ郵送するとのことでした。

何卒よろしく願い致します。

<p align="center"><b>鶴田メンタルクリニック</b> 〒615-8191 京都市西京区桂南巽町 126 TEL: 075-381-6631 FAX: 075-381-6702</p>
---

## 2、WEBセミナー「メリデン版訪問家族支援」の活用のご案内

京都府保健所や一部訪問看護事業所等で始まった「メリデン版訪問家族支援」は、統合失調症や双極性障害を主な対象とする、世界で最も普及している訪問家族支援技術の一つです。再発率低下のエビデンスがあり、本人のみならず家族一人一人の希望や目標を大切にするのが特徴です。

京都府が日本の公的機関としては先進的に同支援を取り入れ、京精診にとって身近な地域資源となりました。当日は同支援の普及に尽力しておられる方々にその内容や必要性をうかがい、診療所からの連携と活用について考えます。

日時： 2021年2月20日(土) 午後5時～7時

開催方式： Zoomによるリアルタイム配信

対象： 京都精神神経科診療所協会会員および会員診療所従事者

参加費： 無料

\*精神科専門医の1単位のポイント取得(申請中)

<五十嵐達夫氏からのメッセージ>

はじめまして。2018年4月からたかぎクリニックで勤務しております精神科医の五十嵐です。  
一昨年7月と昨年3月に渡英しメリデン版訪問家族支援の研修(Family Work)を受けてきました。  
今回”本人と家族をまるごと支援する”Family Work をご紹介させていただきます。  
また京都市内で普及させるにあたって先生方からご助言を賜れば幸いです。  
WEBではありますがお会いできるのを楽しみにしております。

<佐藤純氏からのメッセージ>

いつもお世話になっております。京都ノートルダム女子大学で精神保健福祉士の養成を担当しております佐藤純と申します。  
この度はお時間を頂戴して精神障害のある人の「家族」の声をお届けできればと思います。  
当日は、15年間家族会でボランティアで続けております、個別相談(本人のみでも、家族のみでも、本人家族合同でも可)や、精神障害のある人のきょうだいの集い、配偶者の集い、子どもの集いに参加する中でお聞きする、本人と「家族」の叫びにも近い声をお届けできればと思います。  
これらの声に応えるために、それぞれの機関でできること、そしてさらに必要な取り組みについて、ひとつのご提案ができればと思っています。当日はどうぞよろしくお願いいたします。

17:00 開会 挨拶 川崎敦会長

17:10~18:35

「京都府における実施状況」熊取谷晶氏(京都府健康福祉部障害者支援課)

「メリデン版訪問家族支援とは(内容紹介、実践状況の報告、課題)」五十嵐達夫氏(たかぎクリニック)

「メリデン版訪問家族支援の必要性」佐藤純氏(京都ノートルダム女子大学)

18:35~18:40 休憩

18:40~19:00 質疑応答



参加申込みは、<https://bit.ly/3srabQK> または QR コードから

### 3、日本精神神経学会会員のみなさま - 代議員選挙へのご協力をお願い

日本精神神経学会では次期代議員の選挙が行われます。滋賀の上ノ山一寛先生(日精診副会長)と大阪の李利彦先生(日精診理事)がそれぞれ立候補されることになりました。当京都協会としても関西から立候補されるお二方を応援しておりますので、日本精神神経学会会員のみなさま、どうぞご協力をよろしくお願いいたします。

以上